

麦類の肥料高騰対策

令和4(2022)年9月
下都賀農業振興事務所

重点ポイント

- ①施肥・栽培体系を見直しましょう。
- ②代替資材を検討してみましょう。
- ③土づくりに取り組みましょう。

※肥料価格は複数JA調べ

①施肥・栽培体系を見直しましょう。

○後期重点追肥の栽培体系 【小麦のみ！！ビール大麦は×】

基肥の施用量を控えめにし、莖立期前（およそ2月下旬～3月上旬頃）に追肥をします。分げつが増加する時期に追肥をするため、**穂数増加による増収が期待できます**。基肥一発体系よりも**肥料の利用効率に優れるので、肥料施用量を少なくできます**。

注意！ ビール大麦は追肥をするとタンパク質が上昇し、出荷できなくなるおそれがあるので、追肥は避けましょう。

栽培体系のおすすめ施肥法

イワイノダイチ

オール14（窒素成分）4kg/10a + 硫安（窒素成分）5kg/10a

慣行施肥体系（総窒素量 10kg 計算）と分施体系（総窒素量 9kg 計算）の試算例です。

慣行：BBとちぎ麦専用 500 40kg **10,260 円/10a**

追肥：オール14 28kg 4,186 円 + 硫安 24kg 1,824 円 **合計 6,008 円/10a**

タマイズミ

タマイズミは、目標タンパク 12%以上の確保が求められます。

莖立期 30 日前（およそ2月下旬～3月上旬頃）に、麦追肥のプロを追肥しましょう。

オール 14（窒素成分）4kg/10a+麦追肥のプロ（窒素成分）6kg/10a
 止葉の SPAD 値が 48 以下の場合は、開花 10 日後に硫安（窒素成分）2~4kg/10a を
 さらに追肥

注意！ 麦追肥のプロを、JA の推奨使用量（窒素成分 2.5~3.75kg/10a）よりも使用量を多くしています。

- ①JA の推奨量はタマ専 866 に合わせた施肥設計になっているため
 （タマ専 866 は、速効性窒素 6%、緩効性窒素 12%）
- ②基肥のオール 14 の窒素成分は、既に使い切っているため

慣行施肥体系（総窒素量 10.8kg 計算）と分施肥体系（総窒素量 10kg 計算）の試算例です。

慣行施肥体系：BB タマズミ専用 866 60kg **16,830 円/10a**

追肥施肥体系：オール 14 28kg 4,186 円 + 麦追肥のプロ 26kg 4,404 円

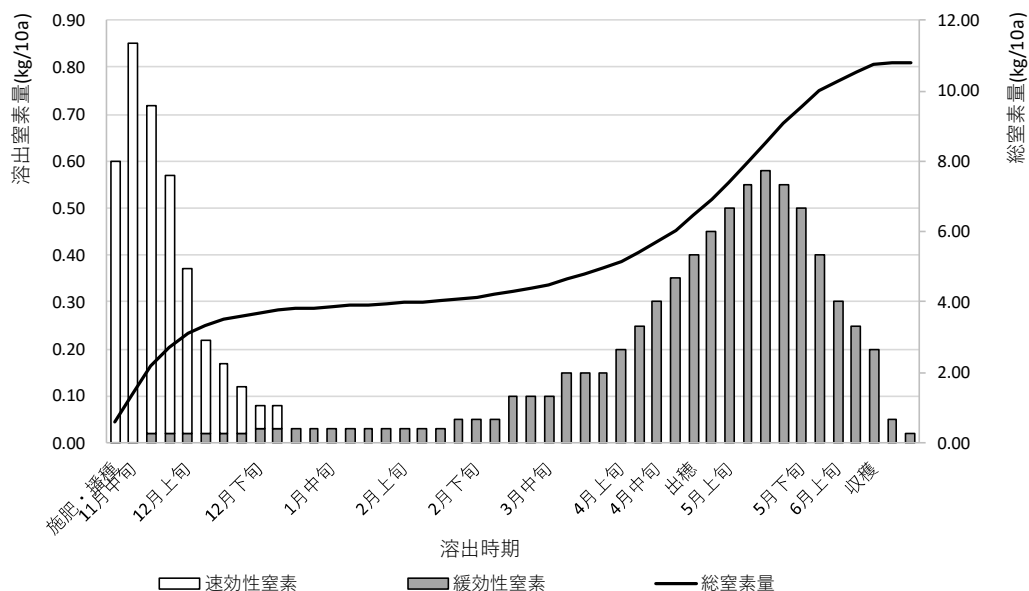
合計 8,590 円/10a

注意！ 追肥時期や追肥量はあくまで目安です。最適時期や最適量については検証の必要があります。

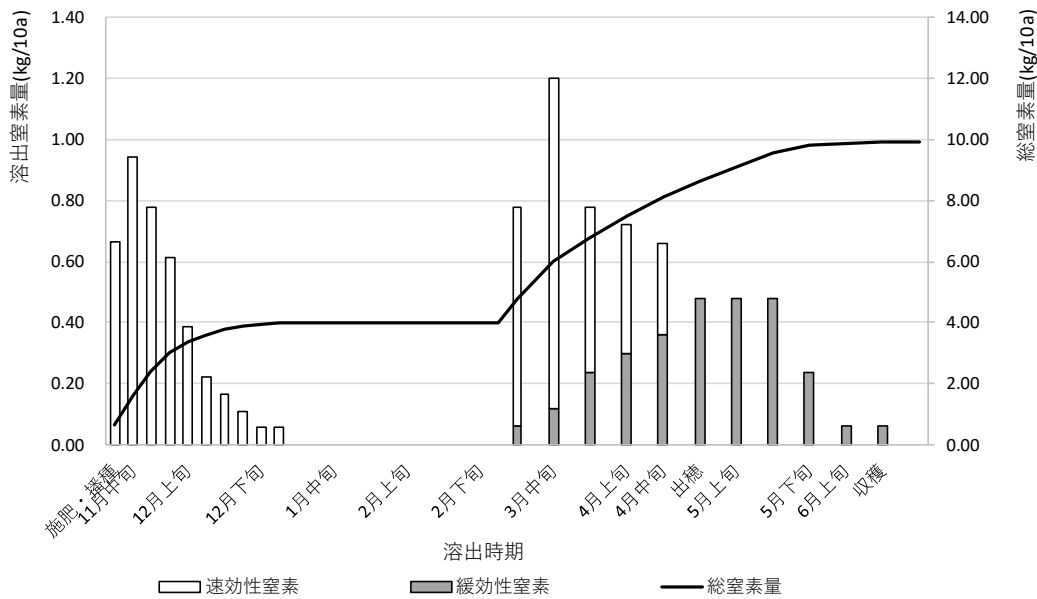
★参考 窒素の溶出推測グラフ

出典：「BB 肥料 銘柄別特徴と作物別施肥例」 令和 3 年 7 月 全農とちぎ 肥料農業課より抜粋

タマズミ専用866



オール14+麦追肥のプロ



②代替資材を検討してみましょう。

○汚泥肥料

小山市すくすく君 **1袋 250円** (N : 5.5% P₂O₅ : 4.1% K₂O : 0.5%)

※亜鉛、銅が含まれる。過剰になると鉄欠乏症などを引き起こすため過剰施肥に注意！

○堆肥

表 1 に、一般的な堆肥現物 1t に含まれる肥料成分を示します。

堆肥を肥料として活用する場合、肥効が後効きしてしまう恐れがあるため、代替率は 2～3割程度にしましょう。

堆肥を連年施用する場合は、初年目には少なめに施用し、生育状況を良く把握して、2年目以降の肥効を予測して活用しましょう。

出典：「栃木県農作物施肥基準」平成 29 年 栃木県より抜粋

表 1 堆肥現物 1t の有効成分量

堆肥の種類	畜種	有効量 (kg)		
		窒素	りん酸	加里
家畜ふん堆肥	牛ふん	2.2	8.7	13.1
	豚ふん	11.8	28.2	17.3
	鶏ふん	16.8	40.9	28.1
オガクズ混合堆肥	牛ふん	0.7	4.0	8.2
	豚ふん	4.2	10.2	7.5
	鶏ふん	2.7	11.8	9.5
モミガラ混合堆肥	牛ふん	1.7	9.3	8.9
	豚ふん	6.7	13.4	20.2
稲わら混合堆肥	牛ふん	1.0	2.9	4.8
稲わら堆肥	-	1.2	1.0	4.1
パーク堆肥	-	0	1.6	1.4
落ち葉堆肥	-	2.1	1.0	3.6

注意! 堆肥は完熟したものを施用しましょう。未熟堆肥は生育障害や雑草発生のおそれがあります。

③土づくりに取り組みましょう。

後期重点追肥は、窒素成分の投入量に比べてリン酸やカリの投入量が少なくなるため、連作を続けると地力が低下するデメリットがあります。

堆肥や污泥肥料は、麦の推奨肥料銘柄と比較すると、リン酸やカリの配合バランスに偏りがあります。そのため、毎年の施用により欠乏や集積が発生しやすくなります。

土壤診断に基づき、中長期的に土壤改良材を投入して、地力の向上を目指しましょう。

OpH

pH を矯正することで、**欠乏しがちなリン酸やカリを効率よく効かせることができます。**
pH 6.5 が目標です。

土壤診断で pH が低かった場合は、アルカリ資材を投入しましょう。
苦土炭カルなどは価格上昇幅が小さいため比較的施用しやすいです。

○リン酸、カリ

土壤診断に基づき、計画的に土壤改良材（苦土炭カル等）を施用しましょう（表 2）。
リン酸向上には豚ふん堆肥や、鶏ふん堆肥も有効です。
カリ向上には牛ふん堆肥や、前作水稻の場合は稲わらのすき込みも有効です。

表 2 土壤改良資材の目安施用量

土壤改良資材名	施用量 目安(kg/10a)
苦土炭カル	60~100
苦土重焼燐	20 程度
OM-37 または健康大地	80~100

※原則、どの土壤改良材も土壤診断に基づいて、不足分のみ施用